十勝毎日新聞
2009年（平成21年）6月7日 日曜日
発行所：十勝毎日新聞社
〒080-8688
帯広市東1条南8丁目
電話(代表)0155-22-2121

福島、女子100メートル日本新 11秒28

福島千里

【鳥取】鳥取市のコカ・コーラウエストスポーツパーク陸上競技場で7日行われた陸上のスプリント記録会を兼ねた布勢リレーカーニバルの女子100㍍で、幕別町出身の福島千里（北海道ハイテクAC―帯南商高出）が11秒28の日本新記録を樹立した。

従来の記録は2001年に二瓶秀子、昨年4月に福島自身がそれぞれ出した11秒36。

福島は今夏の世界選手権参加標準記録A（11秒30）を突破し、日本女子で初めて11秒30の壁を破った。

福島は昨夏の北京五輪代表で、女子100㍍に日本勢として56年ぶりの五輪出場を果たした。

今年5月3日の静岡国際では200㍍で日本記録をマークしている。

店舗建設をめぐり、住民約50人が集まった説明会
（7日午前10時すぎ、山下僚撮影）

幕別「町道あると出店困難」
コープさっぽろ、住民に説明

【幕別】生活協同組合コープさっぽろ（札幌）が町札内豊町への新規出店を計画している問題で、町とコープさっぽろは7日午前10時から札内中央近隣センターで住民向けの説明会を開いた。コープ側は、建設予定地にある町道の廃道が認められなければ、同所への出店は困難であるとの考えを示した。廃道をめぐっては、一部住民が反対の陳情を町議会に提出している。

説明会には町から高橋平明副町長ら4人、コープ側は山口敏文専務ら3人が出席。住民は約50人が集まった。

コープ側は、店舗を建設する上で、町道を廃道にしなければ奥行きが取れず、町道で店舗と駐車場を分けると、さまざまな問題が生じると説明。「廃道が駄目だった場合の対案はなく、ここへの出店はできない」（開発事業会社）とした。

また、山口専務は同所を建設先に選んだ理由として、札内地区はコープさっぽろの組合員数が多いことや、以前、スーパーのオケー跡への進出ができず、組合員の期待に応えられなかったことなどを挙げ、廃道反対については「話し合いで問題を明らかにして解決したい」と述べた。

町側は町道の廃道方針を固めたことについて「住民に不便をかけるが、生活の利便性、雇用などを総合的に判断した」と理解を求めた。しかし、住民からは5月中旬の説明会で出た反対意見などが反映されなかったことに不満の意見が相次ぎ、「廃道ありきのような進め方はどうか」「町が進める協働のまちづくりとは何か」など町の対応に批判の声が出た。（平野明）

帯広駅「とかち食物語」昨年度実績
来客、売り上げ減
ギャラリー開設、3月は増加

リニューアルオープンから2年が過ぎたエスタ西館

JR帯広駅エスタ西館の商業施設「とかち食物語」を運営するJR北海道開発事業本部（札幌）は、2007年3月のリニューアルオープンから2年間を経過した同施設の売り上げと延べ利用客数をまとめた。〝開業特需〟のあった初年度と比べ、昨年度は売り上げ、来客数とも微減となったが、今年3月に同駅地下に誕生した帯広市民ギャラリーや期間限定ショップの効果もあり、新規客らの取り込みが活発化している。

同施設には現在、スイーツやたいやきなどテナント20店が入居。同本部によると、昨年4月から今年3月まで1年間の来店者数は61万人（前年同期比8％減）で、売り上げも5億4000万（同6％減）だった。イベント数の減少などが要因とみられる。

半面、市民ギャラリーがオープンした今年3月の売り上げは前年同月比2％増の4500万円、利用客数も同4％増の5万5000人と盛り返した形。年配女性ら地元の客層拡大につながっているほか、観光や出張の際に立ち寄る人も増えている。

ナガイモや薫製（くんせい）販売など期間限定ショップが入った催事スペースも認知度が上昇。3月の売り上げは前年同月比5倍の150万円に達した。他のテナントも1月にクレープハウス、3月にスイーツショップが相次いでオープン。消費者の目を引き付けている。

同事業本部では「数字に満足しているわけではないが、一定の支持はいただいていると手応えを感じている。今後も地元客に喜ばれる施設づくりを目指したい」と話している。催事スペースの申し込み・問い合わせはエスタ帯広管理事務所（23・2181）へ。（犬飼裕一）

道からの権限移譲
管内市町村 効果「あり」も限界感

道州制に向けて、道から市町村への事務・権限移譲が始まって4年目を迎えた。十勝管内19市町村はこの間、延べ1500項目を超える事務・権限を道から受け、より身近な行政サービスの提供に一定の効果を上げている。道はいっそうの権限移譲を進めたい考えだが、約3100項目に及ぶ道の移譲リストの内容は膨大。受け手の市町村からは、「すでに移譲された権限以外で新たにどの事務が実際に受けられるのか分かりにくい」との声も出ている。

管内市町村ごとの移譲件数

	06－08年度	09年度	計
帯広市	82	36	118
音更町	73	3	76
士幌町	37	31	68
上士幌町	46	24	70
鹿追町	67	1	68
新得町	46	28	74
清水町	71	7	78
芽室町	56	63	119
中札内村	46	22	68
更別村	67	3	70
大樹村	61	28	89
広尾町	59	26	85
幕別町	103	3	106
池田町	67	5	72
豊頃町	61	22	83
本別町	46	30	76
足寄町	71	3	74
陸別町	67	1	68
浦幌町	61	26	87
計	1187	362	1549

＊09年度は要望ベース

職員減の中… 事務把握に苦慮

方針改定で3100項目

道は2005年に将来の道州制を見据えて事務・権限移譲方針を策定。当初、道の約4000項目の権限のうち約2000項目を移譲対象としたが、今年3月の方針改定で3100項目に拡大した。

今年度までの管内市町村の移譲権限数は68－119項目。しかし、例えば芽室町や広尾町が移譲を受けた「旅券の申請・交付」の場合、業務としては1つだが、関連する移譲権限数は13項目とカウントされる。他も同様で、業務として各自治体が実際に移譲を受けた数は最多で帯広市と幕別町の14、大半が10前後となっている。

考えられる業務は一段落

また、管内町村は産業基盤や人口規模などが似ており同じ業務での移譲も多く、「考えられる業務はほぼ移譲を受けた」（士幌町）と一段落の感も出始めている。

分権型社会に向け、各市町村も多くの権限を持ちたいところだが、財政難を背景に進める行革で職員数が減り、業務の増大には抵抗感があるのも本音だ。

さらに、移譲権限は広範に及ぶため、総合計画で積極的な移譲推進を掲げる芽室町でも、「今まで町で担っていなかった事務を受けるため、道の分厚いリストだけではその内容を把握しきれない」と漏らす。新たな受け入れ可能事務の洗い出しに限界を感じ始めている。

導入しやすい「推奨」を設定

道は今年度から、「農地の権利移動」など7つの「重点推進権限」を定めて市町村にPR。さらに十勝支庁では独自に、管内市町村の多くがまだ移譲を受けてない業務で初期投資を要せず、導入しやすい14項目の「移譲推奨権限」を設定した。

1日には市町村の担当者を集めて説明会を開催。担当者が市町村を訪問して個別の協議を行うなど、移譲推進の取り組みを強化した。市町村の財政や人口規模、地理条件によって受けられる業務は異なってくるが、移譲権限数の多少を自治体の事務処理能力の指標の1つとして意識する町村も増えている。

十勝支庁では「検討のための情報を少しでも提供し、時間をかけて1つずつ移譲を進めたい」としている。（高田敦史）

プリズムとかち

編集余録

公益

取材の最後に少し意地の悪い質問をした。「マネーゲームの誘惑に駆られたことは？」。その「相手」は名の通ったIT企業の経営者を一通り挙げ、きっぱりと言い切った。「彼らとはメンタリティーが違う」▼「21世紀の国富論」の著者、原丈人さん（デフタ・パートナーズ・グループ会長）。4月に本人を取材したときのことだ。株価中心の米・金融資本主義を否定し脚光を浴びているが、そのアメリカで成功した1人でもある。何が分岐点になったのか―。興味本位で聞いたのだった▼返答は完全否定。「ビジネスとはこうあるべきだ」という信念にも似たものを感じた。その原さんが5日、勝毎90周年記念講演会の講師として来帯、熱く持論を語ってくれた▼20代のころ、中南米で考古学研究に従事。研究に没頭するための資金を集めようとスタンフォード大のビジネススクールに入ったという。いかにも変わっている。中南米住民の貧しい暮らしに接し、それが開発途上国支援、ひいては自身が説く「公益資本主義」の原点になった▼株価がすべてのファンドとは一線を画し、会社の最終目標は社会貢献という。当たり前のことだが、今の時代、不思議と新鮮に響く▼そういえば十勝の多くの企業も、地域のために掲げている。公益との接点は多い。「日本から世界を変えたい」と訴えた原さん。十勝でも共鳴者が増えたのは間違いない。（能勢雄太郎）

きょうの紙面

日本、W杯出場決める　11
サッカー
サッカーの2010年ワールドカップ（W杯）のアジア最終予選A組で日本は6日、ウズベキスタンを1―0で下し、同組2位以上を確定、4大会連続で本大会出場を決めた。

女子主将、チームをけん引　19
中学野球
芽室西中野球部初の女子部員、遠藤奈菜さん（3年）が、今季は主将となってチームを引っ張っている。最後の公式戦となる中体連へ意欲満々。

記念事業実行委発足へ　21
帯廣神社
来年創立100周年を迎える帯廣神社（大野清徳宮司）は、あす記念事業のための事業実行委員会を発足させ、参集所整備などの準備を進めていく。

海賊対策派遣の護衛艦公開　5
防衛省
防衛省は、ソマリア沖に派遣されている海上自衛隊護衛艦の活動を報道陣に初公開。派遣部隊指揮官は、緊迫した状況下を強調した。

テレビ　6、7、22
せいかつ掲示板　10
スポーツ　11、13―16
ライフ（生活）　17
ぐるっと18町村　18、19

あすの帯広　最高気温 17℃　最低気温 9℃
6～12時　12～18時

「ひかり」で変わる毎日。CHANGE★OCTV
お申し込み・お問い合わせは 0120-16-6511

アレコレ70チャンネル ひかりテレビ
「ひかり」で変わる毎日 CHANGE★OCTV
お申し込み・お問い合わせは 0120-16-6511

■配達/購読に関するお問い合わせは 0120-25-3999
■ニュース速報は携帯サイト「かちモバ」 http://kachimai.mobi/
■十勝毎日新聞社ホームページ http://tokachi.co.jp/
○編集局/22-2121 ○広告局/23-2323 ○事業局/22-7555 ○販売局/24-2222

V50 Series　V50 2.0e Powershift ¥2,990,000
V70 Series　V70 2.5T LE ¥4,990,000
高効率の2.0ℓガソリンエンジンと併せて、低燃費な走りを実現するパワーシフト。
V50 2.0e Powershift（1998cc、6速AT〈6速パワーシフト〉、11.6km/ℓは、V50 2.4 Aktiv（2434cc、5速AT、9.5km/ℓ）との10・15モード燃費による比較において、22%の燃費向上。
燃費向上 22%
株式会社 ダイヤスター・インターナショナル・セールス
帯広市大通南23丁目10番地 tel.0155-23-0220 fax.0155-23-0223
※価格は車両本体価格です。※車両本体価格には付属品、税金（除く消費税）、リサイクル料、登録に伴う諸費用等は含まれておりません。
専用駐車場ございます

■ご宿泊料金（一泊2食付、お一人様）
シングル 8,990円～
ダブル 8,600円～
ツイン 8,600円～
プルミエ 11,550円～
スイート 16,000円～
その他各種プランをご用意しております。お問い合わせください。
■ACCESS
ホテル 大樹
〒089-2146
大樹町寿通2丁目18番地
TEL 01558-9-6688
FAX 01558-6-5757
http://hotel-taiki.com
小さなホテルの深いやすらぎ…
1日限定1組
モダンラグジュアリーのテイストを施したプルミエルーム＋洋食コース料理の特別プラン
「大樹産食材に舌鼓！プルミエプラン」お1人様 12,000円
HOTEL TAIKI
プルミエルーム
太四郎
【初夏の行楽シーズンのドライブに！】
大樹町の自慢の素材を使った多彩なメニューを存分に味わう
新鮮な魚介類を使った「シーフードパスタ」750円など旬を感じられるおいしさがいっぱい。
■営業時間／ご昼食11:30～13:30　ご夕食17:00～21:00　■定休日　毎週水曜日、第3火曜日